

ちゅ ぼし 美ら星を島の観光資源に ～星空を活用して、地域活性化活動～

想い

軌跡



南の島の星まつりの様子 (※高感度カメラにて撮影)

NPO法人 八重山星の会 代表理事

通事 安夫

私たちの資源とは・・・

私たちの島の魅力とは何だろうか…。島内には気づかない魅力を観光の資源として活用できないか…。普段見慣れていた星空が島外の人にとっては魅力的な場所だった。

多彩なイベントを開催

南の島の星まつり期間中は、星まつりWEEKとして星空と関連したプログラムを企画。ライブや講演会、天体写真コンテスト、公開星空ウェディング、天体観望会などたくさんの人が集えるイベントを開催！

地域を巻き込んだイベントへ

綺麗な星空を眺めてもらうための、全島一斉ライトダウン。ライトダウンに協力してもらうことで、祭りに直接参加していない住民にもイベントに協力してもらう体制づくりを！

高校生とのコラボ企画

全島一斉ライトダウンでは、島全体をあげての協力が必要であった…。そこで、高校生に周知イベントを企画してもらい、イベントに参画してもらっている。

星空保護区への取り組み

石垣島の綺麗な星空を多くの方々に見てもらうために、日本では初めてとなる「ダークスカイプレイス(星空保護区)」の認定に向けて、民間団体や行政とともに活動を行っている。



まつり会場での星空観察



周知イベントを企画した高校生



代表理事:通事安夫

【主な活動実績】

- 平成14年8月～ 第1回南の島の星まつりを開催
- 平成23年10月 「星空の街・あおぞらの街」全国大会にて環境大臣賞 受賞
- 平成25年2月 地域づくり総務大臣表彰 受賞

〔参考URL〕 <http://yaehoshi.littlestar.jp/>